

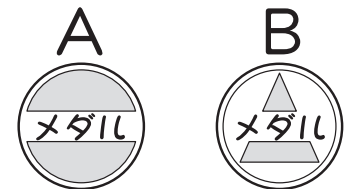
メダル選別自己調整機能

メダルの受け入れが可能となる機能です。

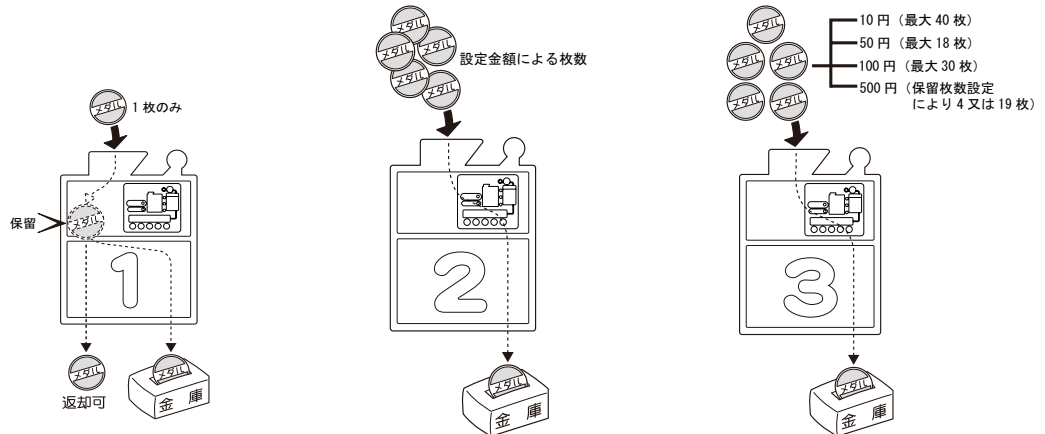
最大 2 種類のメダル（メダル A とメダル B）が設定可能で、メダルの運用に合わせて 3 種類のモードを設定することができます。また 2 種類のメダルと 3 種類のモードは、自由な組み合わせで設定することができます。ただしメダル専用通信データコマンド対応機（8 連 DIP スイッチ 7 番 “ON”）設定の場合は、モード 1 のみの設定となります。

またすべてのモードで、メダルと正貨を同一販売内において併用することはできません。メダル投入時は正貨を受け入れず、正貨投入時はメダルを受け入れません。

- メダルは 2 種類まで設定できます。



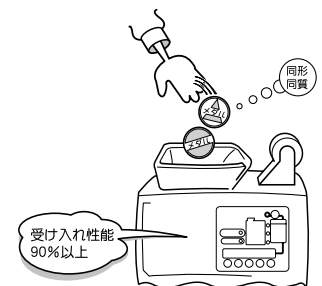
- メダル受け入れ後の動作は 3 種類のモードを設定できます。



① メダル選別性能

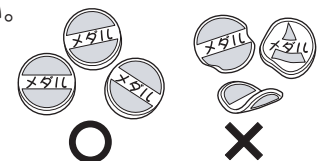
メダルの受け入れ性能は、90%以上となるように設定しています。デザイン（模様）が異なるメダルでも同サイズ、同材質の場合、同じメダルとして受け入れます。

また、設定時の条件、メダルの状態等により受入率の低下、または受け入れない場合がありますので、再度設定を行ってください。

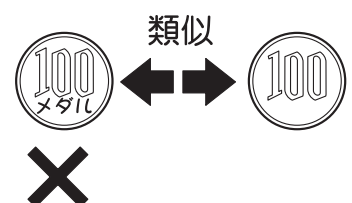


② 使用メダル

- 設定時には変形、摩耗、キズの無いメダルを使用してください。



- 硬貨に類似しているメダルは使用できません。また、2 種類のメダル設定（調整）を行う場合互いのメダルが類似していると、2 種類同時には設定できません。

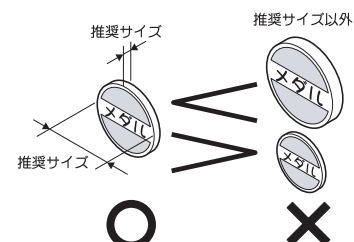


iii. 推奨メダルサイズ

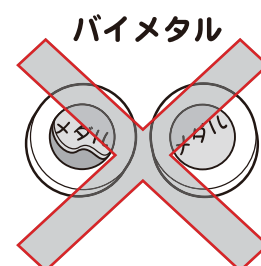
メダル導入先 メダルサイズ	エスコロ	金庫
外形 (mm)	22.6 ~ 26.5	20.0 ~ 26.5
厚み (mm)	1.7 ~ 1.8	1.5 ~ 1.8

注意

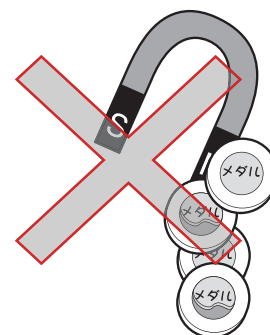
上記表のサイズと異なるメダルを使用すると、誤動作や故障の原因となります。



iv. バイメタル（中心部と外縁部で、異なる金属または合金を組み合わせたメダル）のメダルは、使用しないでください。



v. 磁石に着くメダルは、使用しないでください。

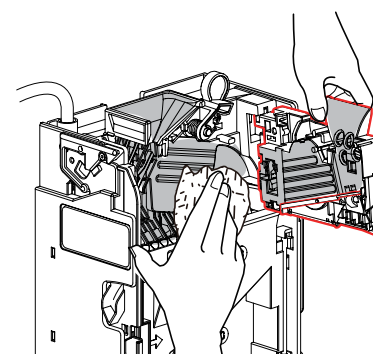


③ メダル設定（調整）時の注意事項

i. メダル設定（調整）前に硬貨選別機（アクセプタ）の選別センサを必ず清掃してください。

ii. メダル設定（調整）時の環境は下記条件で行ってください。

- 垂直方向に対する傾き 1 度以内
- 周囲温度 10℃ ~ 30℃
- 相対湿度 45% ~ 85%
- 気 圧 860 ~ 1060hpa
- 粉塵の無い場所
- 通電 15 分以上経過後

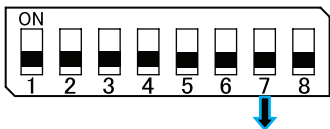
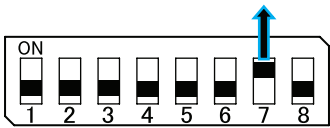


iii. 変形、摩耗、キズの無いメダルを、30 枚準備してください。

iv. メダル設定(調整)完了及びメダル設定(調整)解除後に電源を切断する場合は、ランプ 1 (赤)、ランプ 2 (赤)、ランプ 3 (赤) の点滅停止を確認してください。

④ メダル専用通信データコマンド対応設定

8 連 DIP スイッチ 7 番の切り替えにより、メダル専用通信データコマンド対応を設定します。

	未対応	対応
8 連 DIP スイッチ 7 番切り替え状態	OFF 	ON 
メダル専用通信データ コマンド対応内容	取り付けた機器側の主制御が、「メダル専用通信データコマンド対応機」、「メダル専用通信データコマンド未対応機」にかかわらず、コインメック単独でメダル販売動作を行うことができます。	取り付けた機器側の主制御で「メダル専用通信データコマンド対応機」の設定でメダル販売動作を行うことができます。 モード 1 のみの設定となります。

【注意事項】

- ・取り付けた機器側の主制御がメダル専用通信データコマンド対応されていない場合“ON”側に切り替えても動作しませんので、“OFF”側に切り替えてください。
- ・メダル専用通信データコマンド対応による設定方法の詳細は、取り付けた機器側の取扱説明書を参照してください。

⑤ 各モードのメダル受け入れ動作

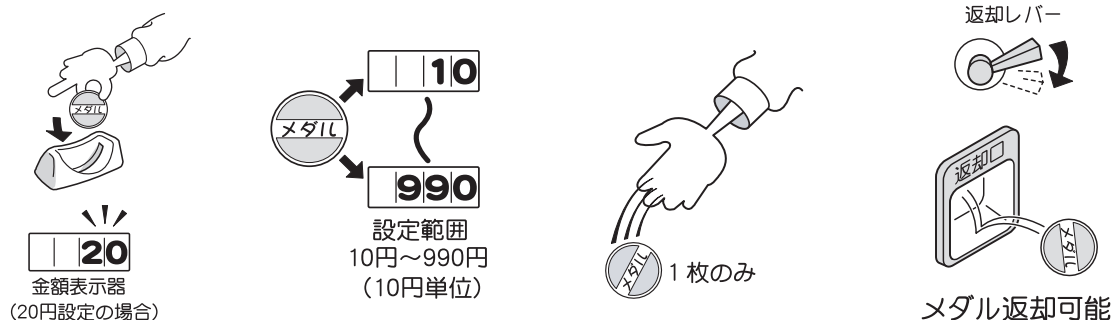
i. モード 1 設定（調整）方法の詳細は 6 ページを参照

- 投入メダルは、設定した金額でカウントします。
- メダルの金額設定は 10 円～ 990 円までの 10 円単位で可能です。
(8 連 DIP スイッチ 7 番 “ON” 「メダル専用通信データコマンド対応機」の場合、金額設定はありません。)
- メダルは、1 枚のみ受け入れます。
- メダルは、500 円エスクロレバーでエスクロされ、返却することができます。
ただしコインメックはつり銭払い出し可能枚数データを更新しないので、コインメックにつり銭が入っていないと、取り付けた機器側の主制御によっては、返却をするとメダルを返却せずに金庫に導入する場合があります。
- 販売した後メダルは金庫へ導入されます。

【注意事項】

- ・エスクロしたメダルを返却できますが、つり銭の払い出しはできません。

- ・「メダル専用通信データコマンド対応機」設定は、取り付けた機器側にメダル専用通信データコマンド対応機が搭載されていないと設定できません。また動作は取り付けた機器側の設定により異なります。
- ・メダル投入時、つり銭払い出し可能枚数データは更新しません。



ii. モード 2 設定（調整）方法の詳細は 6 ページを参照

- 投入メダルは、設定した金額でカウントします。
- メダルの金額設定は 10 円～ 990 円までの 10 円単位で可能です。
- メダルは、複数枚受け入れることができますが、1,000 円分に達した、または 1,000 円分を超えた時点で、以降のメダルを受け付けなくなります。

例 1: メダルを 100 円に設定した場合

- ・ 10 枚までメダルを受け入れる（計 1,000 円）
- ・ 11 枚目は受け入れない

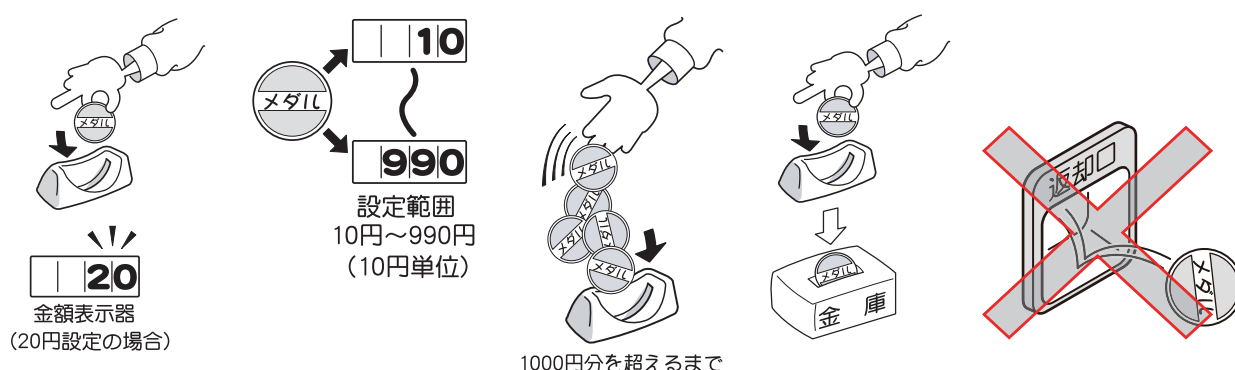
例 2: メダルを 150 円に設定した場合

- ・ 7 枚までメダルを受け入れる（計 1,050 円）
- ・ 8 枚目は受け入れない

- 投入メダルはエスクロせず金庫へ導入します。

【注意事項】

- ・ メダルの返却、つり銭の払い出しはできません。取り付けた機器側から返金指令を受けても、払い出し動作は行わず、“払い出し終了”となります。
- ・ メダル投入時、つり銭払い出し可能枚数データは更新しません。

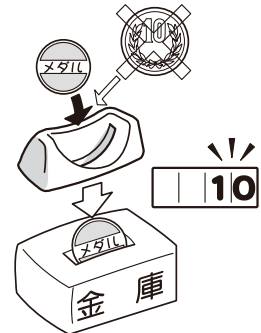


iii. モード3 設定（調整）方法の詳細は6ページを参照

- メダルを10円、50円、100円、500円のいずれかの金種に設定する機能です。

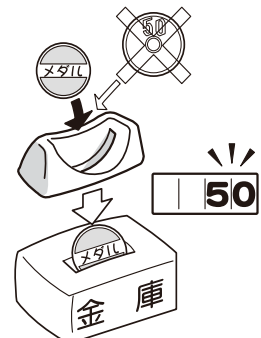
- 10円金種設定

- ・投入メダルは、10円でカウントします。
- ・投入メダルは、エスクロせず金庫へ導入します。
- ・10円は受け入れ禁止となります。
- ・メダルは、最大40枚まで受け入れます。



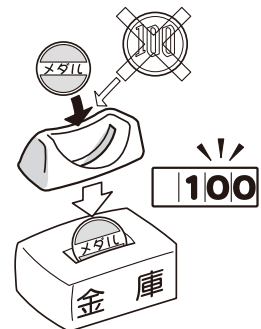
- 50円金種設定

- ・投入メダルは、50円でカウントします。
- ・投入メダルは、エスクロせず金庫へ導入します。
- ・50円は受け入れ禁止となります。
- ・メダルは、最大18枚まで受け入れます。



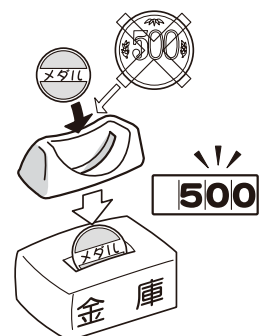
- 100円金種設定

- ・投入メダルは、100円でカウントします。
- ・投入メダルは、エスクロせず金庫へ導入します。
- ・100円は受け入れ禁止となります。
- ・メダルは、最大30枚まで受け入れます。



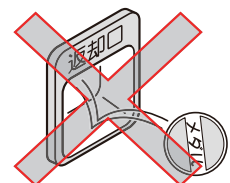
- 500円金種設定

- ・投入メダルは、500円でカウントします。
- ・投入メダルは、エスクロせず金庫へ導入します。
- ・500円は受け入れ禁止となります。
- ・メダルは、500円満杯枚数設定により、6枚または19枚まで受け入れます。

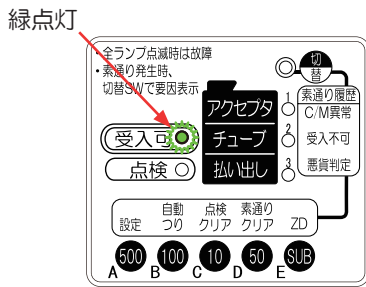
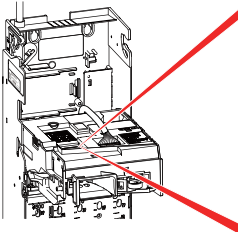
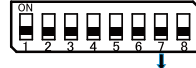
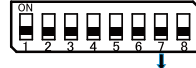
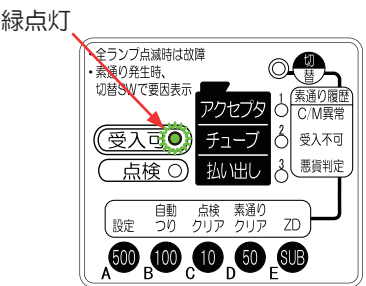
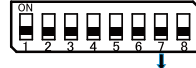
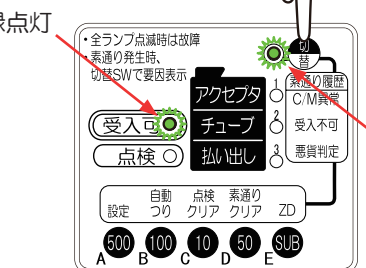


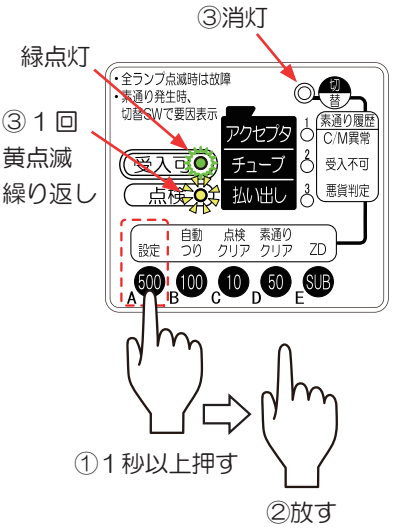
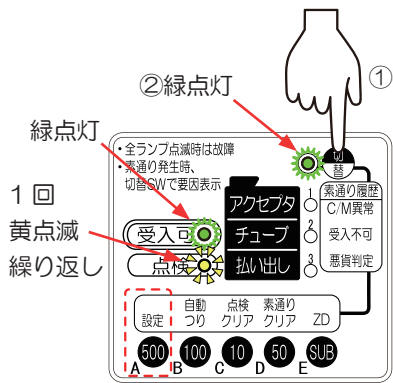
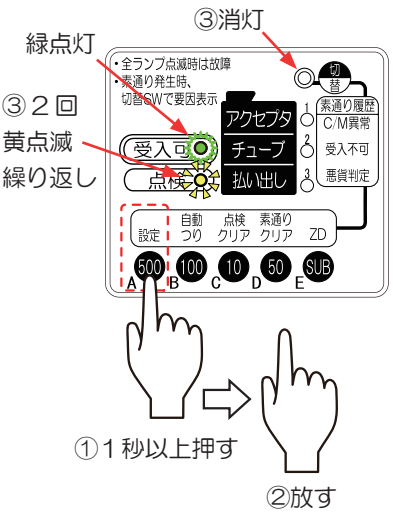
【注意事項】

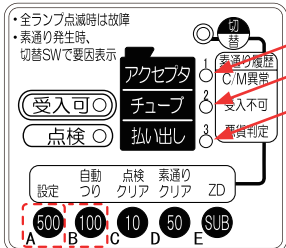
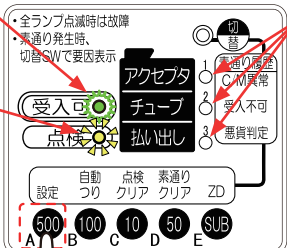
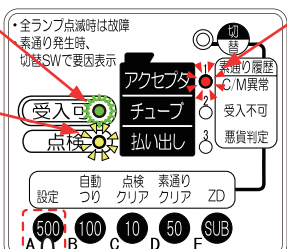
- ・メダルの返却、つり銭の払い出しはできません。取り付けた機器側から返金指令を受けても、払い出し動作は行わず、“払い出し終了”となります。
- ・メダル投入時、つり銭払い出し可能枚数データは更新しません。



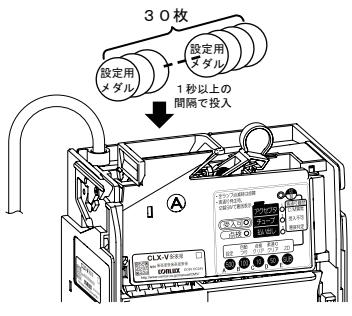
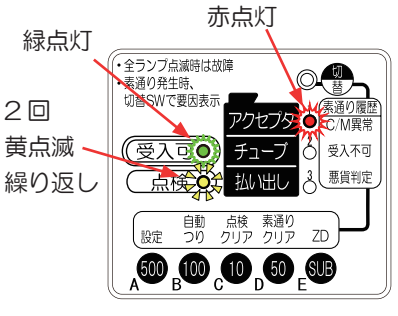
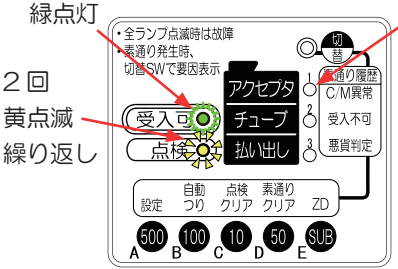
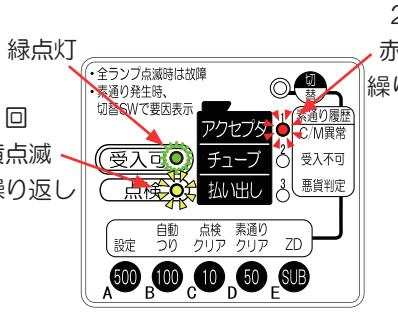
⑥ メダル設定（調整）方法

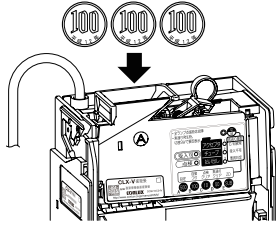
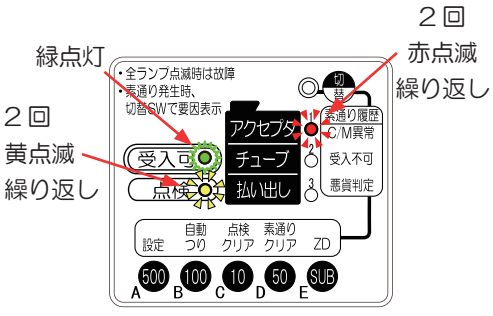
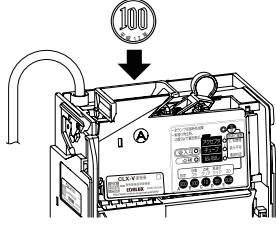
操作手順	操 作 内 容	インベントリパネル						
1	設定（調整）時の条件 ・異常のない待機状態であること ・受入可ランプ（緑）のみ緑点灯であること ・硬貨の受け入れ、返却ができること ・点検ランプ（黄）消灯状態であること ・受け入れ可能状態であること ・投入金がないこと							
2	メダル専用通信データコマンド対応設定（3ページ） アクセプタラッチを押し上げ、硬貨選別機（アクセプタ）を手前に倒して、8 連 DIP スイッチ No. 7 を切り替えて設定をします。設定後は硬貨選別機（アクセプタ）を元に戻します。  <table border="1" data-bbox="558 896 911 1126"><thead><tr><th>設定内容</th><th>8 連 DIP スイッチ No. 7</th></tr></thead><tbody><tr><td>未対応</td><td></td></tr><tr><td>対応 ※</td><td></td></tr></tbody></table> ※取り付けけた機器側の主制御がメダル専用通信データコマンドに対応していない場合は OFF に切り替えてください。 ※メダル専用通信データコマンド対応の設定をすると、モード 1 のみの設定となります。	設定内容	8 連 DIP スイッチ No. 7	未対応		対応 ※		
設定内容	8 連 DIP スイッチ No. 7							
未対応								
対応 ※								
3	切替スイッチを押すと切替ランプ（緑）が点灯します。	  C/M 異常ランプ（赤）、受入不可ランプ（赤）、悪貨判定ランプ（赤）のいずれかが点灯等して、素通り履歴を表示する場合があります。						

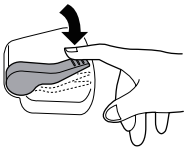
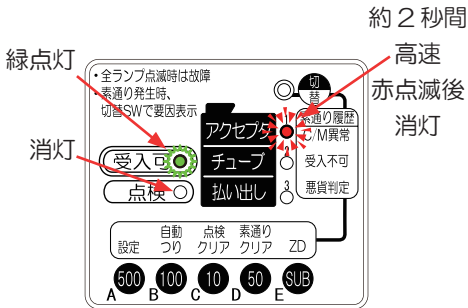
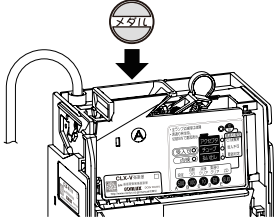
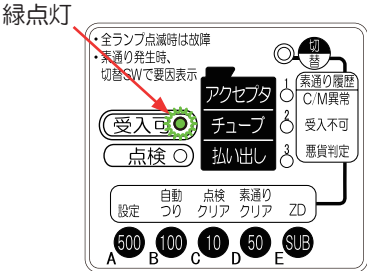
操作 手順	操 作 内 容	インベントリパネル
4	設定（500）スイッチを 1 秒以上押してから放すと、切替ランプ（緑）が消灯し、点検ランプ（黄）が 1 回点滅を繰り返します。	 ③ 1 回 黄点滅 繰り返す ③ 消灯 ① 1 秒以上押す ② 放す
5	切替スイッチを押すと切替ランプ（緑）が点灯します。	 ② 緑点灯 ① 押す
6	設定（500）スイッチを 1 秒以上押してから放すと、切替ランプ（緑）が消灯し、点検ランプ（黄）が 2 回点滅を繰り返します。	 ③ 2 回 黄点滅 繰り返す ③ 消灯 ① 1 秒以上押す ② 放す

操作 手順	操 作 内 容	インベントリパネル																				
7	メダル A を設定する場合は A (500) スイッチ、メダル B を設定する場合は B (100) スイッチを 1 秒未満押ししてから放すと、下表の通りランプ 1 (赤) ~ランプ 3 (赤) のいずれかが点灯、消灯の組み合わせにより、現在の設定内容を約 2 秒間表示しますので、メダル設定 (調整) が未設定であることを確認します。 メダル設定 (調整) 済の場合書き設定はできませんので、メダル設定 (調整) を解除してください。(96 ページ)  ランプ 1 (赤) ランプ 2 (赤) ランプ 3 (赤) <table><tr><th>ランプ名</th><th>未設定</th><th>モード 1 設定済</th><th>モード 2 設定済</th><th>モード 3 設定済</th></tr><tr><td>ランプ 1 (赤)</td><td>○ 消灯</td><td>● 約 2 秒間点灯</td><td>○ 消灯</td><td>○ 消灯</td></tr><tr><td>ランプ 2 (赤)</td><td>○ 消灯</td><td>○ 消灯</td><td>● 約 2 秒間点灯</td><td>○ 消灯</td></tr><tr><td>ランプ 3 (赤)</td><td>○ 消灯</td><td>○ 消灯</td><td>○ 消灯</td><td>● 約 2 秒間点灯</td></tr></table>	ランプ名	未設定	モード 1 設定済	モード 2 設定済	モード 3 設定済	ランプ 1 (赤)	○ 消灯	● 約 2 秒間点灯	○ 消灯	○ 消灯	ランプ 2 (赤)	○ 消灯	○ 消灯	● 約 2 秒間点灯	○ 消灯	ランプ 3 (赤)	○ 消灯	○ 消灯	○ 消灯	● 約 2 秒間点灯	例：メダル A (現在設定内容が未設定)  ① 1 秒未満押す ② 放す ※ランプ 1 (赤) ~ランプ 3 (赤) の表示が 消灯後、A (500) スイッチ、B (100) スイッチのいずれかを再度押すと再表示し ます。 ※現在の設定内容によりランプ 1 (赤) ~ラ ンプ 3 (赤) の表示状態は異なります。
ランプ名	未設定	モード 1 設定済	モード 2 設定済	モード 3 設定済																		
ランプ 1 (赤)	○ 消灯	● 約 2 秒間点灯	○ 消灯	○ 消灯																		
ランプ 2 (赤)	○ 消灯	○ 消灯	● 約 2 秒間点灯	○ 消灯																		
ランプ 3 (赤)	○ 消灯	○ 消灯	○ 消灯	● 約 2 秒間点灯																		
8	メダル A を設定する場合は A (500) スイッチ、メダル B を設定する場合は B (100) スイッチを 2 秒以上押すと、ランプ 1 (赤) ~ランプ 3 (赤) のいずれかが 1 回点滅を繰り返します。	例：メダル A を設定 (調整) する。② 1 回  ① 2 秒以上押す ※設定内容によりランプ 1 (赤) ~ランプ 3 (赤) の表示状態は異なります。																				

操作手順	操作内容	インベントリパネル																				
9	操作手順 7 で押した A (500) スイッチまたは、B (100) スイッチを押すごとに、以下の順でランプ 1 (赤) ~ランプ 3 (赤) のいずれかが点滅、消灯しますので、設定するモードの表示になるまで、A (500) スイッチまたは、B (100) スイッチを押します。 <table><thead><tr><th>切替順</th><th>ランプ名</th><th>モード 1</th><th>モード 2</th><th>モード 3</th></tr></thead><tbody><tr><td>①</td><td>ランプ 1 (赤)</td><td>点滅</td><td>消灯</td><td>消灯</td></tr><tr><td>②</td><td>ランプ 2 (赤)</td><td>消灯</td><td>点滅</td><td>消灯</td></tr><tr><td>③</td><td>ランプ 3 (赤)</td><td>消灯</td><td>消灯</td><td>点滅</td></tr></tbody></table> ※③以降は①に戻ります。	切替順	ランプ名	モード 1	モード 2	モード 3	①	ランプ 1 (赤)	点滅	消灯	消灯	②	ランプ 2 (赤)	消灯	点滅	消灯	③	ランプ 3 (赤)	消灯	消灯	点滅	例:メダル A をモード 1 に設定 (調整) する。 ※設定モードによりランプ 1 (赤) ~ランプ 3 (赤) の表示状態は異なります。
切替順	ランプ名	モード 1	モード 2	モード 3																		
①	ランプ 1 (赤)	点滅	消灯	消灯																		
②	ランプ 2 (赤)	消灯	点滅	消灯																		
③	ランプ 3 (赤)	消灯	消灯	点滅																		
10	①投入口に設定用のメダル 30 枚を 1 秒以上の間隔で投入します。1 枚目のメダルをコインメックが認識すると、モード表示で点滅していたランプ 1 (赤) ~ランプ 3 (赤) のいずれかが点灯します。 投入したメダルは返却口へ戻ります。	例:メダル A をモード 1 に設定 (調整) する。 ※設定モードによりランプ 1 (赤) ~ランプ 3 (赤) の表示状態は異なります。																				

操作手順	操作内容	インベントリパネル
10	② 2 枚目以降は投入したメダルをコインメックが認識するごとに、点灯していたランプ 1（赤）～ランプ 3（赤）のいずれかが 1 回消灯し再度点灯します。 	例：メダル A をモード 1 に設定（調整）する。   ※設定モードによりランプ 1（赤）～ランプ 3（赤）の表示状態は異なります。
	③ 投入したメダルを 30 枚認識すると、ランプ 1（赤）～ランプ 3（赤）のいずれかが 2 回点滅となります。 【注意事項】 ・ 30 枚投入しても、投入状態によりランプ 1（赤）～ランプ 3（赤）のいずれかが 2 回点滅にならない場合がありますので、ランプ 1（赤）～ランプ 3（赤）のいずれかが 2 回点滅に変わるまで、投入を続けてください。 ・ 相当数のメダルを投入してもランプ 1（赤）～ランプ 3（赤）のいずれかが 2 回点滅にならない場合は、返却レバーを押してもう一度操作手順 1 から設定（調整）してください。	例：メダル A をモード 1 に設定する。  ※設定モードによりランプ 1（赤）～ランプ 3（赤）の表示状態は異なります。

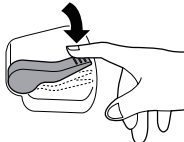
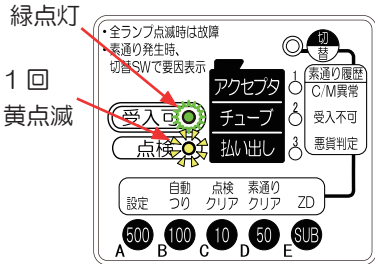
操作 手順	操 作 内 容	インベントリパネル
11	●モード 1、またはモード 2 メダルに割り当てる金額分の正貨を投入します。 例) 300 円割り当て設定の場合 100 円 3 枚投入し金額表示器に “300” と表示することを確認します。  【注意事項】 ①投入金種に、組み合わせの制限はありません。 ②0円の場合、10円設定となります。 ③990円以上の場合、990円設定となります。 ④メダル専用通信データコマンド対応（DIP スイッチNo.7 “ON”）で使用する場合、正貨の投入は不要です。	例：メダル A をモード 1 に設定する。  ※設定モードによりランプ 1（赤）～ランプ 3（赤）の表示状態は異なります。
	●モード 3 メダルに割り当てる金種を 1 枚投入します。 例) 100 円設定の場合 100 円 1 枚投入し、金額表示器に “100” と表示することを確認します。  【注意事項】 ①正貨を複数枚投入した場合は、最後に投入した金種が設定されます。 ②0円の場合、10円設定となります。	

操作 手順	操 作 内 容	インベントリパネル
12	返却レバーを操作するとランプ 1（赤）～ランプ 3（赤）のいずれかが約 2 秒間高速点滅してから消灯し、点検ランプ（黄）も消灯します。  【注意事項】 設定（調整）途中でも、下記条件、操作により待機状態となりますので、もう一度操作手順 1 に戻り設定（調整）してください。 ・ 約5分操作をしなかった。（タイムアウト） ・ 正貨または設定済みのメダルが投入された場合。ただし操作手順10の正貨投入では終了しません。 ・ 返却レバーを押したとき ・ 設定（500）スイッチを 1 秒以上押し続けた。	例：メダル A をモード 1 に設定（調整）する。  ※設定モードによりランプ 1（赤）～ランプ 3（赤）の表示状態は異なります。
13	設定（調整）したメダルが受け入れることを確認したらメダル設定（調整）が完了します。 受け入れない場合は操作手順の 1 に戻りもう一度設定（調整）をしてください。 	

⑦メダル設定（調整）確認方法

メダル設定（調整）の有無、メダル設定（調整）数（最大 2 種類）を確認することができます。

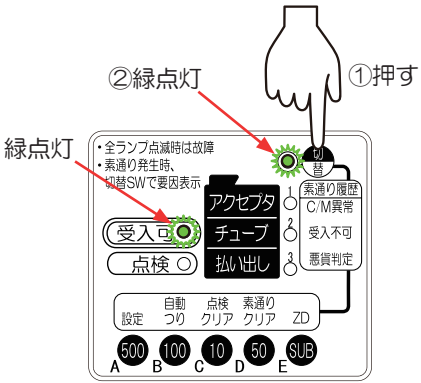
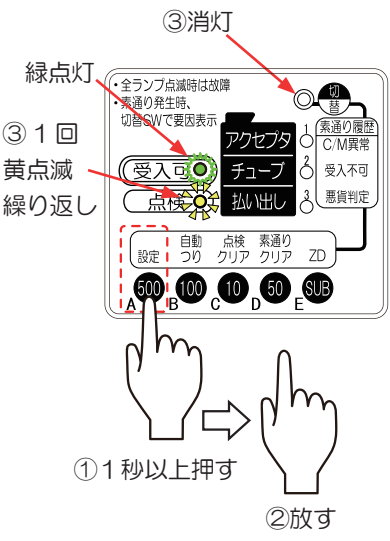
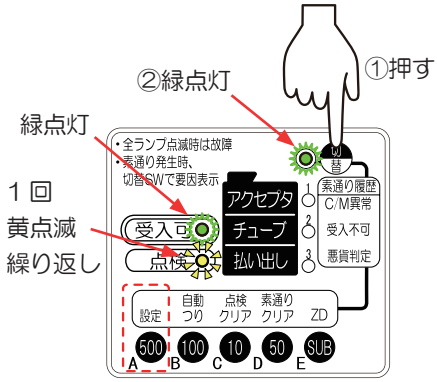
・確認時の条件：待機状態

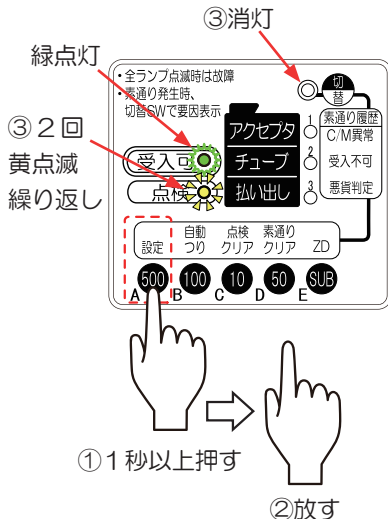
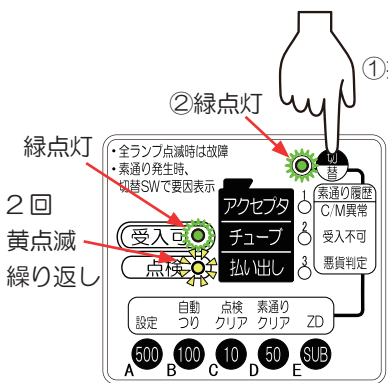
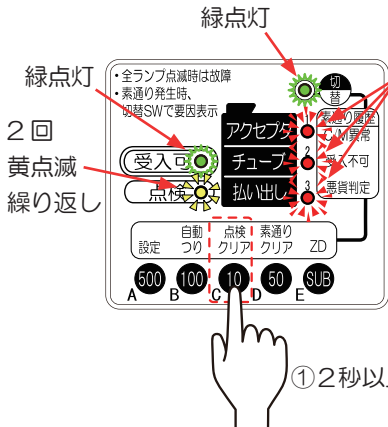
確認方法	操 作 内 容	インベントリパネル								
返却レバー	返却レバーを操作すると、点検ランプ（黄）の点滅有無と点滅回数によりメダルの設定（調整）状態を確認できます。  <table><tr><th>点検ランプ（黄）</th><th>メダル設定（調整）状態</th></tr><tr><td> 消灯</td><td>設定（調整）無し</td></tr><tr><td> 1 回点滅</td><td>1 種類設定（調整）有り</td></tr><tr><td> 2 回点滅</td><td>2 種類設定（調整）有り</td></tr></table>	点検ランプ（黄）	メダル設定（調整）状態	 消灯	設定（調整）無し	 1 回点滅	1 種類設定（調整）有り	 2 回点滅	2 種類設定（調整）有り	例：1 種類設定（調整）有り 
点検ランプ（黄）	メダル設定（調整）状態									
 消灯	設定（調整）無し									
 1 回点滅	1 種類設定（調整）有り									
 2 回点滅	2 種類設定（調整）有り									
操作手順	メダル設定（調整）方法（6 ページ）の操作手順 7 まで操作すると、設定（調整）状態をモードごとに確認できます。	6 ページ参照								

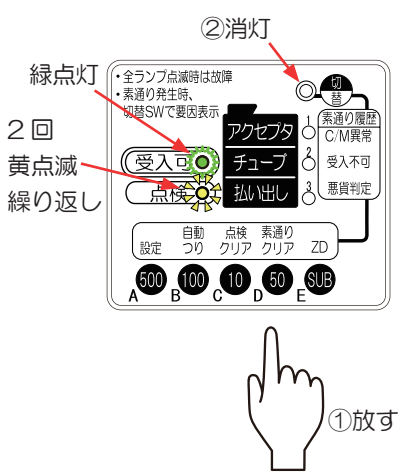
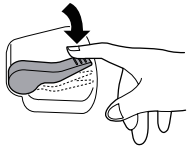
⑧ メダル設定（調整）解除方法

メダル設定（調整）を解除する機能です。解除した後は、硬貨のみを受け入れる状態になります。なおメダル A とメダル B の両方が解除されます。

・ 解除時の条件：販売待機状態

操作手順	操 作 内 容	インベントリパネル
1	切替スイッチを押すと切替ランプ（緑）が点灯します。	 C/M 異常ランプ（赤）、受入不可ランプ（赤）、悪貨判定ランプ（赤）のいずれかが点灯等して、素通り履歴を表示する場合があります。
2	設定（500）スイッチを 1 秒以上押してから放すと、切替ランプ（緑）が消灯し、点検ランプ（黄）が 1 回点滅を繰り返します。	
3	切替スイッチを押すと切替ランプ（緑）が点灯します。	

操作 手順	操 作 内 容	インベントリパネル
4	設定（500）スイッチを 1 秒以上押してから放すと、切替ランプ（緑）が消灯し、点検ランプ（黄）が 2 回点滅を繰り返します。	 ③ 2 回 黄点滅 繰り返す ① 1 秒以上押す ② 放す
5	切替スイッチを押すと切替ランプ（緑）が点灯します。	 ① 押す ② 緑点灯
6	点検クリア（10）スイッチを 2 秒以上押し続けると、ランプ 1（赤）～ランプ 3（赤）がすべて約 2 秒間高速点滅します。	 ② 約 2 秒間 高速点滅 ① 2 秒以上押し続ける

操作 手順	操 作 内 容	インベントリパネル
7	点検クリア（10）スイッチを放すと、切替ランプ（緑）が消灯します。	
8	返却レバーを操作すると点検ランプ（黄）が消灯しメダル設定（調整）解除が完了します。（メダル A とメダル B が両方解除されます。）  【注意事項】 解除途中でも、下記条件、操作により待機状態となりますので、もう一度操作手順 1 に戻り解除してください。 ・ 約5分操作をしなかった。（タイムアウト） ・ 正貨または設定済みのメダルが投入された場合 ・ 返却レバーを押したとき ・ 設定（500）スイッチを1秒以上押し続けた。	